

伝統文化

先人たちの熱い想い。
その想いが私たちの身体の中をめぐって、
次代へと繋がってゆく。
時代を超えてこの地に根づく文化の“話”がここにある。

C-5 重要無形民俗文化財 郡上おどり

約30夜にわたって踊り続けられ、旧盆の4日間は徹夜で踊り明かします。重要無形民俗文化財に指定され、日本三大民舞のひとつに数えられています。

☎ 郡上八幡観光協会 ☎0575-67-0002
📍 八幡町内各会場
📅 開催時期：7月上旬～9月上旬（徹夜踊り8月13日～8月16日）



C-5 山頂にある城として日本一の美しさを誇る 郡上八幡城（積翠城）

永禄二年（1559年）戦国時代、遠藤盛数築城。昭和8年再建。別名「積翠城」。天守閣からは手に取るように町並みを見渡せます。

☎ (財) 郡上八幡産業振興公社 ☎0575-67-1819
📍 八幡町柳町
📅 休館日：年末年始（12/20～1/10）
📅 開場時間：9：00～17：00
（6～8月/8:00～18:00、11～2月/9:00～16:30）



C-5 郡上八幡の魅力を楽しむ展示 郡上八幡博覧館

「水」「おどり」「歴史」「わざ」のコーナーや魚の泳ぐ水辺の休憩室などがあります。館内には楽しい案内人も待っています。

☎ (財) 郡上八幡産業振興公社 ☎0575-67-1819
📍 八幡町殿町
📅 休館日：年末年始（12/24～1/2）
📅 開館時間：9：00～17：00（郡上おどり期間は18：00まで）



C-5 水の町のシンボル 宗祇水

室町時代の領主東常縁と連歌の宗匠飯尾宗祇の古今伝授の故事を伝える湧水。全国名水100選にも指定されています。

☎ 郡上八幡観光協会 ☎0575-67-0002
📍 八幡町本町



B-3 軽やかなリズム 白鳥おどり

町中あげて繰り広げられる白鳥おどりは、素朴な匂いを残しながらも、軽やかなリズムで踊り好きの人々を魅了します。

☎ 白鳥観光協会 ☎0575-82-5900
📍 白鳥町各会場
📅 開催時期：7月下旬～8月下旬
（徹夜踊り：8月13～15日）



B-3 国選択無形民俗文化財 白鳥の拝殿踊

江戸時代中頃から現在の白鳥町内各地の寺社境内で踊られ、踊り子の下駄の床を鳴らす音で音頭を取り合う幽玄で素朴な踊りとして伝承されています。

☎ 白鳥観光協会 ☎0575-82-5900
📍 白鳥町 白鳥神社・野添貞船神社
📅 開催時期：8月17日・20日



B-3 神仏習合様式を今に伝える 長滝白山神社

神仏分離以前は白山中宮長滝寺と呼ばれ、全国に2,700社ある白山神社の拠点。鎌倉・室町期の文化財を所蔵し、国や県の重要文化財に指定されているものも多数あります。

☎ 白鳥観光協会 ☎0575-82-5900
📍 白鳥町長滝



A-2 創建は景行天皇の時代 白山中居神社

古代、白山信仰の広がりにより隆盛を極めた。彫刻や能面など多くの重要文化財を所蔵し、境内の樹齢千年を数える杉やブナ原生林も県の天然記念物に指定されています。

☎ 白鳥観光協会 ☎0575-82-5900
📍 白鳥町石徹白



D-3 守り続けて800年 千葉家のいろり火

代々家長によって守り継がれてきたいろり火は、承久三年（1221年）以来約800年もの間消えることなく今もお燃やし続けられています。

☎ 明宝観光協会 ☎0575-87-2844
📍 明宝気良



C-4 歌に学ぶ。遊ぶ。休む。 古今伝授の里フィールドミュージアム

東氏ゆかりの篠脇城、明建神社などで自然を感じ、一体となれる体感型施設。庭園内では古今集に詠まれた花木や草花が季節ごとに彩りを添えています。

☎ 古今伝授の里フィールドミュージアム ☎0575-88-3244
📍 大和町牧
📅 休館日：火曜日（祝日の場合翌日）
📅 開館時間：東氏記念館・和歌文学館/9：00～17：00
レストラン「ももちどり」/10：00～21：00



B-3 白山信仰の歴史や文化を紹介 白山文化博物館

白山の三つの峰が重なったデザインの施設。館内では国重要文化財を中心に長滝白山神社などに伝わる貴重な宝物を公開しています。

☎ 白山文化博物館 ☎0575-85-2663
📍 白鳥町長滝
📅 休館日：火曜日、年末年始
📅 開館時間：9：00～16：30（入館は16：00まで）



C-6 円空のふるさと 美並ふるさと館

円空ふるさと館では、円空の初期から晩年の作品93体を展示し、円空上人の生涯をパネル等で展示しています。また、生活資料館は美並町の昔の生活や風習を再現したもので、すべて手作りで作られています。

☎ 美並観光協会 ☎0575-79-3111
📍 美並町長砂
📅 休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）
📅 開館時間：9：00～16：30



D-3 原始から現代までタイムスリップ 明宝歴史民俗資料館

かつてあった小学校の校舎を、民俗資料博物館として昭和37年に設立。人々が実際に使用していた生活用品を中心に、約47,000点あまりが収蔵されています。

☎ 明宝歴史民俗資料館 ☎0575-87-2119
📍 明宝気良
📅 休館日：月曜日（祝翌日）、年末年始（12/27～1/4）
📅 開館時間：9：30～16：30